

※課税事業者の場合、売上高は

別紙②店舗ごとの協力金支給申請額計算書：売上高減少額方式

全て**税抜き**で記入してください。

店舗名	
-----	--

※店舗ごとに作成し、当該店舗の支給額を支給申請書に転記してください。

※支給額の算定においては、テイクアウトやデリバリー等を除いた売上高を用いてください。

※売上高方式又は売上高減少額方式のいずれかを提出してください。

店舗ごとの協力金支給申請額計算書

県独自時短要請期間（10/1～10/14）

【売上高減少額方式】

令和元年又は令和2年いずれかの10月と比べて令和3年の10月の売上高は減少していますか？
--

はい

いいえ

申請できません

支給額の計算が必要です。以下を記入して支給額を確定してください。

※売上高等は全て**税抜き**で記入してください。

令和元年又は令和2年10月の売上高計 ① <input style="width: 80%;" type="text"/> 円	令和3年10月の売上高計 ② <input style="width: 80%;" type="text"/> 円	令和元年又は令和2年10月から令和3年10月の売上高減少額 ③ <input style="width: 80%;" type="text"/> 円
--	--	---

令和元年又は令和2年10月から令和3年10月の売上高減少額 ③ <input style="width: 80%;" type="text"/> 円	÷ 31 日 × 0.4 =	令和元年又は令和2年10月からの1日当たりの売上高減少額単価 ④ <input style="width: 80%;" type="text"/> 円
---	----------------	--

千円未満切上

令和元年又は令和2年10月からの1日当たりの売上高減少額単価 ⑤ <input style="width: 80%;" type="text"/> 円
--

【上限額】20万円又は令和元年若しくは令和2年10月の1日当たり売上高×0.3のいずれか低い額

令和元年又は令和2年10月の売上高計 ① <input style="width: 80%;" type="text"/> 円	÷ 31 日 × 0.3 =	令和元年又は令和2年10月の1日当たりの売上高の3割 ⑥ <input style="width: 80%;" type="text"/> 円
--	----------------	--

※売上高等は全て**税抜き**で記入してください。

20万円又は⑥のいずれか低い額 ⑦ <input style="width: 80%;" type="text"/> 円	= 上限額
---	-------

千円未満切上

協力金の日額【上限あり】 ⑧ <input style="width: 80%;" type="text"/> 円	×	協力日数（最長14日） ⑨ <input style="width: 80%;" type="text"/> 日
		= 当該店舗の支給額 ⑩ <input style="width: 80%;" type="text"/> 円

※定休日・休業日も支給対象です。

上記内容で申請します

※シートには保護がかかっており、色付きのセル及びチェック欄（）のみ入力可能です。

※のセルで「チェック」と入力して変換すると、になります。